



# たちばな

〔文責 校長 吉田 恵仁〕

## 三行詩コンクール入賞 おめでとう



楽しい子育て全国キャンペーン「家族で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ三行詩コンクール」に今年もたくさん応募していただき、ありがとうございました。

この「三行詩コンクール」は、都市化や核家族化、少子化など、子育てや家庭教育を支える地域の環境が変化する中、あらためて、親子のコミュニケーションなどによって育まれる家族のきずなや家庭のルール、「早寝早起き朝ごはん」といった子どもたちの基本的な生活習慣づくりなどについて、親子で話し合ったり、一緒に取り組むこ

とを社会全体で呼びかけていくための取組として行われています。今年、4年生のさんが優秀賞、ご紹介します。お二人の入賞作品を紹介します。

さんが入選という結果でした。おめでとう

**優秀賞 4年**  
笑顔で「おはよう」  
これが私のやる気スイッチ

**入選 4年**  
「ありがとう」「ごめんなさい」  
すなおに言える  
ぼくになりたい

## 語彙を増やそう

「暑い。暑い」と汗を拭いていた季節が過ぎ去り、朝夕は涼しくなってきました。耳を澄ますと、虫の鳴き声が聞こえます。

さて、今年の中秋の名月は9月10日でした。夜空を見上げると、とても美しい月が輝いていました。ご覧になった方も、多いのではないのでしょうか。

この美しい月ですが、「月」と言っても、いろいろな名前があります。「新月・二日月・三日月・上弦の月・十三夜月・小望月・十五夜の月・十六夜の月」と、日に姿を変える月。古くか



ら日本では、風情のある名前がつけられていました。また、季節や気象・天候、月の見え方でも、月を表す言葉がたくさんあります。

そんな日本の季節や風情をあらわす言葉や日常的に使う言葉など、少しでも子どもたちの語彙が増えるように、本校2階図書館の前の掲示板には、言葉に関する掲示物を貼っています。

また、図書館の中にも、子どもたちが興味をもちながら語彙を増やすことができるような本がたくさんあります。ときどき、どんな本を借りてきているか、図書パックの中をのぞいてみてください。親子の会話も増え、語彙も多くなるのではないのでしょうか。

# 5年 家庭科「ミシン縫いでランチョンマットづくりに挑戦」

5年生から始まる「家庭科」では、衣食住や家族の生活など家庭生活に関する内容を主な学習対象とし、調理製作などの実習や観察などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活をおくるための学習をします。

先日、5年生は、ミシン縫いの学習をしました。毎年のことですが、5年生になって初めてミシンに触れるお子さんがほとんどで、スムーズに作業が進まないことがあります。そこで、今年、地域学校協働活動の一環で、深町さんと平嶋さんにおいでいただき、学習のお手伝いをしていただきました。子どもたちは、ミシン糸のかけ方や直線縫いの仕方など、基本的なミシンの操作について、丁寧に教えていただきながら、ランチョンマットを作りました。はじめは、ドキドキしながらミシンのペダルを踏み、針を動かしていた子どもたちも、楽しみながら作業ができ、おかげさまで、時間内に全員がランチョンマットを仕上げることができました。

深町さん、平嶋さん、ありがとうございました。



## 立花中学校の生徒さんから読み聞かせ(小中連携行事)



9月13日(火)立花中の生徒さんから立花小の子どもたちへの読み聞かせがありました。この活動は、立花小中連携行事の一環で、毎年、秋に行われています。昨年は、新型コロナウイルス感染症防止のために、中止にしましたので、二年ぶりの開催となりました。

この日は、立花中学校15名の生徒さんが立花小学校に来られました。「はらぺこあおむし」や「ともだちや」の大型絵本など、立花小学校の子どもたちが喜びそうな本を選び、読む練習をして来ていただいたそうです。小学校の子どもたちも中学生のお兄さん・お姉さんの読み聞かせをとても真剣に聞いていました。6年生の中には、「来年、中学生になったときに、立花小に読み聞かせに来たいな」と言っている人もいました。読み聞かせを通して、中学生は相手のことを思って行動することの良さを、小学生は中学生の読み方や語りかけの良さや優しさを感じているようでした。この読み聞かせは、小学生と中学生との心をつなぐいい機会になっています。今後も是非続けていきたい行事のひとつです。



教育実習生の先生です。

よろしくお願いします。

9月26日(月)から10月21日(金)までの4週間、2年生を中心に、全学年で小学校の先生になるための実習をされます。

どうぞ、よろしくお願いします。